

サービス改善計画書

策定日：令和 8年 1月 30日
 事業・サービス名：幼保連携型認定こども園
 施設・事業所名：みどりこども園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
IV-1 (50)	a	・子どもたちが友達と協同して活動したり人間関係が育まれるように異年齢児交流の取り組み方について改善をしてきた。引き続き、子どもの生活や遊びを豊かに出来るように取り組みを見直していく。	・異年齢児の合同保育では遊びの進め方を見直し、班分けをして何度も遊べるようにしたことで仲が深まるようになってきた。引き続き異年齢児と関わる中で人間関係が育まれるように活動内容を見直していく。	令和8年度	施設長 狩野 聡	
IV-1 (56)	a	・子どもが、小学校以降の生活に見通しが持てるように小学校へ行き、交流をする機会が持てたので引き続き小学校と連携し、意見交換や交流する機会を設けていく。	・小学校まで歩いて行き、学校の中や授業の様子を見学したりすることができたので、引き続き子どもが小学校以降の生活に見通しが持てるように小学校と交流する機会を作っていく。	令和8年度	施設長 狩野 聡	